

# Rn

## 概要

DCNNの入力としてAlphaGoZero方式の特徴量とあわせ、囲碁知識を持ちいたハンドクラフト特徴量、シチョウ判定、局所的な死活探索結果を用いて精度向上を目指しています。探索部分にはRayベースのMCTSを使います。

学習データ作成のコストを減らすため、LeelaZeroの学習用データから棋譜を再構築し 打ち継ぎ終局図を作成しました。

## 使用プログラム

1. Ray <https://github.com/kobanium/Ray>
2. Leela Zero <https://zero.sjeng.org/>